



天皇陛下御即位記念



いきいき茨城ゆめ国体2019
いきいき茨城ゆめ大会2019



いばラッキー

第74回国民体育大会 / 第19回全国障害者スポーツ大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

東海村大会報告書



IBARAKI 2019 National Sports Festival TOKAI HOCKEY



いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会概要

大会愛称

天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会

天皇陛下御即位記念 第19回全国障害者スポーツ大会

いきいき茨城ゆめ国体 いきいき茨城ゆめ大会

選手やボランティアをはじめ、両大会に参加するすべての人々に、活気あふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、という願いを込めています。

スローガン

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

両大会に様々な形で参加することによって飛躍し、そして、未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という願いを込めています。

第74回国民体育大会

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地域のスポーツの振興と文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものです。

国民体育大会マーク

昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されています。
30度右傾斜した赤色の火炎を
直径10分の1の紺青色の
円帯で囲んでいます。



第19回全国障害者スポーツ大会

障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催される国内最大の障がい者スポーツの祭典です。

全国障害者スポーツ大会マーク

21世紀の「21」をモチーフに、障がい者の「走る」「跳ぶ」「泳ぐ」姿をデザインしています。4つのカラーは、「北海道」「本州」「四国」「九州」を表し、全国の障がい者スポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める「全国障害者スポーツ大会」の未来への飛躍をシンボライズしています。



マスコットキャラクター「いばラッキー」

みんなに幸福を届けることが大好きで、好奇心旺盛！頭にあるアンテナで幸福の届け先をいつも探しています。左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができます。頑張っている人を見ると、アンテナが反応！背中の翼でどこへでも行って、輝くみんなに夢と幸運を届けます！





発刊にあたって

いきいき茨城ゆめ国体東海村実行委員会会長

東海村長 **山田 修**

令和の時代になって初の、そして茨城県では45年ぶりとなる天皇陛下御即位記念第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」が、令和元年9月28日から10月8日までの11日間、「翔べ はばたけ そして未来へ」のスローガンのもと開催されました。各地で熱戦が繰り広げられ、数々の感動と思い出を残し、盛会のうちに幕を閉じることができました。一方、10月12日から14日の3日間の日程で実施予定でありました、第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」につきましては、台風19号の接近に伴う影響を考慮し、残念ながら全日程が中止となりました。

本村では、9月29日から10月3日までの5日間においてホッケー競技会の全種別を開催し、阿漕ヶ浦公園及び県立東海高等学校の両会場で、選手・監督・観覧者も含め、延べ約14,000人もの方々に全国各地からご来場いただきました。お陰様で、天候にも恵まれ、大きな事故もなく、ホッケー競技会を成功裡のうちに終えることができました。

大会の準備においては、全国からお越しになる皆様方を温かくお迎えできるよう、学校、各種団体、ボランティアなど多くの村民の皆様方の御協力をいただき、「花いっぱい運動」や「手づくりのぼり旗制作」等に取り組んでいただき

ました。また、大会期間中も、会場内外において環境美化やふるまい品等の配布、駐車場の運営や来会者に対するおもてなしなどで、延べ約500人のボランティアに参加していただきました。こうして多くの村民の皆さまの温かい御支援と御協力により「村民総参加の国体」を創り上げることができましたことに、心から感謝申し上げます。

茨城チームの試合は、各種別ともスタンドが満員となる盛り上がりぶりでした。特に、成年男子においては3位決定戦まで勝ち進み、高円宮妃久子殿下に試合を御覧いただいたことは、大変喜ばしいことでありました。東海村といたしましては、この国体を機に、ホッケーが地域に根差し、地域に愛されるスポーツとして定着するよう支援していくとともに、人と人の交流や地域の一体感を醸成するためスポーツの力を活用したまちづくりを推進していきたいと考えております。

結びに、大会の開催に当たり御支援、御協力を賜りました競技団体をはじめ、多くのボランティアや関係するすべての皆様方に改めて深く感謝申し上げますとともに、今後も本村のスポーツ推進をはじめ、まちづくり全般にわたり格別の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。発刊のあいさつとさせていただきます。

目次

発刊にあたって…………… 1

写真編

(競技)

総合開会式…………… 4
 総合閉会式…………… 6
 ホッケー競技茨城県代表（成年男子）… 8
 ホッケー競技茨城県代表（成年女子）… 9
 ホッケー競技茨城県代表（少年男子）… 10
 ホッケー競技茨城県代表（少年女子）… 11
 ホッケー競技会…………… 12
 開始式／歓迎アトラクション…………… 12
 競技の様子…………… 13
 会場の様子…………… 17
 表彰式…………… 18

(イベント・競技運営)

炬火採火集会…………… 19
 炬火集火イベント…………… 20
 啓発…………… 21
 協賛企業・協賛物品…………… 23
 村民運動…………… 24
 とうかい国体盛り上げ隊…………… 25
 カウントダウンイベント…………… 26
 学校観戦…………… 27
 おもてなし…………… 28
 ボランティア…………… 29
 売店…………… 30
 輸送・交通・駐車場…………… 31
 お成り…………… 32

資料編

(総務・財務)

東海村開催準備経過…………… 34
 東海村開催推進総合計画…………… 38
 東海村実行委員会会則…………… 40
 東海村実行委員会組織図…………… 43
 東海村実施本部組織図…………… 44
 運営費の推移…………… 45
 お成り…………… 45

(広報啓発)

イベント実績…………… 46
 広報とうかい掲載実績…………… 47
 啓発物品製作実績…………… 48

(村民運動)

ボランティア活動…………… 49
 花いっぱい運動…………… 50
 学校歓迎装飾製作…………… 51
 学校観戦…………… 52
 企業協賛…………… 53
 炬火イベント…………… 54

(大会運営)

識別用品…………… 55
 おもてなし／環境美化…………… 56
 売店／弁当…………… 57
 弁当発注数…………… 58
 救護所取扱傷病者数…………… 59
 シャトルバス利用者数／借上バス台数… 59
 駐車場利用実績…………… 60

(競技・式典)

競技日程…………… 63
 参加者数…………… 64
 競技結果…………… 65
 総合成績（天皇杯・皇后杯）…………… 67
 競技会場図…………… 68

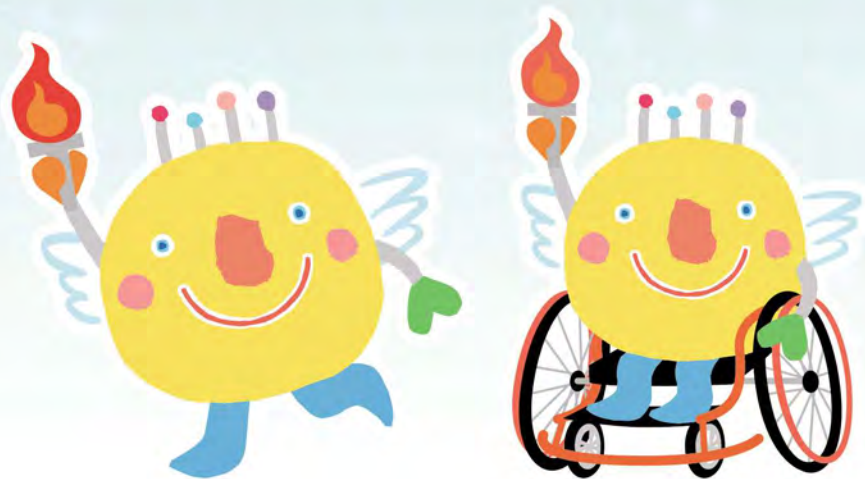
(名簿)

東海村実行委員会 役員・委員名簿…………… 70
 東海村実行委員会 専門委員会名簿…………… 72
 競技補助員名簿…………… 74
 競技会補助員名簿…………… 75
 (参考) いきいき茨城ゆめ国体参加者数… 77





写真編



総合開会式

日程：令和元年9月28日(土)

会場：県立笠松運動公園陸上競技場



茨城県選手団の入場



県内小学生によるラジオ体操



野口啓代選手と後藤駿介選手による
選手代表宣誓



ストーリーテラー
の渡辺裕之さん



和楽器バンドボーカル鈴華
ゆう子さんによる国家独唱



炬火リレー



SC スマイル TOKAI によるいきいきゆめダンス 2019



オープニングプログラムの各種演舞





役員・選手団の整列完了



天皇后両陛下



炬火の集火



炬火の点火



茨城県ゆかりのアーティストによるミニコンサート



スタンドを埋め尽くす大応援団



オープニングプログラムの各種演舞

総合閉会式

日程：令和元年10月8日(火)

会場：県立笠松運動公園陸上競技場



役員・選手団の退場（茨城県選手団による見送り）



フィールド司会の渡辺徹さん



天皇杯・皇后杯



天皇杯・皇后杯ともに見事茨城県が獲得



鹿児島県知事(左)への国体旗引継



オープニングプログラム（筑波山ガマ口上保存会、いばらき舞祭ネットワーク）





茨城県選手団の入場



スタンドいっぱい運動



表彰状



表彰状授与



ゆめ大会で実施される種目の紹介（フライングディスク、車いすバスケットボール）



炬火の分火・納火（ゆめ大会選手への炬火引継）



茨城県役員・選手団で記念写真

ホッケー競技茨城県代表

成年男子



1
飯島 秀圭



2
山崎 文也



3
増子 尚希



4
大内 颯希



5
稲葉 大貴



6
石橋 諒



7
阿久津 僚太



8
坏 将太



9
生方 育志



10
榊 健太



11
宮内 翼



12
茂木 天晴



13
高山 和馬



14
坂田 洋平

ホッケー競技茨城県代表

成年女子



1
赤谷 稔香



2
森井 笑子



3
江川 沙莉菜



4
高杉 芹香



5
柏木 彩乃



6
千葉 李花



7
高橋 美帆



8
篠崎 雅実



9
富岡 映里



10
大島 幸奈



11
近野 夏葵



12
川島 彩



13
竹林 綾



14
本名 江里

ホッケー競技茨城県代表

少年男子



1
細谷 大仁



2
綿引 和馬



3
小林 大斗



4
仲田 翔



5
品川 友哉



6
佐藤 海斗



7
根本 滉己



8
本田 真南斗



9
谷田部 瑛介



10
本多 史弥



11
友部 泰希



12
蛭田 雄斗



13
本田 蓮



監督
菅原 健太

ホッケー競技茨城県代表

少年女子



1
大川 璃奈



2
松本 弧音



3
福富 陽菜子



4
渡辺 咲良



5
部 沙弥



6
大竹 歩佳



7
鈴木 彩珠夏



8
土田 彩美加



9
清水 芽実



10
鯉淵 麗菜



11
佐藤 優衣



12
永沼 彩音



13
中山 すず



監督
石川 知行

ホッケー競技会

日程：令和元年9月29日(日)～10月3日(木)

会場：阿漕ヶ浦公園、県立東海高等学校

阿漕ヶ浦公園では成年男女、県立東海高等学校では少年男女の試合が行われました。

初日には、歓迎アトラクションとして、阿漕ヶ浦公園会場ではスマイル TOKAI キッドピクスの国体ダンス、県立東海高等学校会場では東海南中の南中ソーランが披露されました。

茨城県勢の試合は、いずれも地元の応援で超満員となり、成年男子が第4位に入賞するなど大変盛り上がりました。

開始式／歓迎アトラクション



少年種別開始式（県立東海高等学校会場）



成年種別開始式（阿漕ヶ浦公園会場）



東海高等学校ジャズバンド部による演奏



東海高等学校生徒会長による歓迎のこたば



歓迎アトラクション（いきいきゆめダンス 2019）



歓迎アトラクション（南中ソーラン）

競技の様子（成年男子）



競技の様子 (成年女子)



競技の様子 (少年男子)



競技の様子 (少年女子)





金・銀・銅メダルと開催地賞



高円宮妃久子殿下のお成り



成年男子の試合後、村長と固い握手



超満員の観客席



歓迎ゲート



試合を支えてくれた審判・ジャッジ



学校観戦ではスティックバルーンを使って応援



高校生の熱い声援



ボールサーバー（両中学校サッカー部員）



表彰式



成年男子・男女総合表彰（阿漕ヶ浦公園会場）



第4位の表彰を受ける茨城県成年男子



少年男子表彰（県立東海高等学校会場）



成年男子第1位の福井県（同時1位）



成年男子第1位の栃木県（同時1位）



成年女子第1位の広島県



少年男子第1位の栃木県



少年女子第1位の岐阜県（同時1位）



少年女子第1位の京都府（同時1位）

炬火採火集会

オリンピックでいう聖火にあたる「炬火（きょか）」。

国体と大会の期間中に選手の活躍を見守る炬火を生み出すため、村内の全小学校（6校）と中学校ホッケー部（2校）、さらに東海ホッケースポーツ少年団によって9つの火が採火されました。



各班の火を炬火受皿やトーチに集火



マイギリの説明



お父さんも夢中

炬火集火イベント

炬火採火集会で採火された9つの火は、8月3日（土）の集火イベントにおいて1つに集結され、「東海っ子の未来を照らす希望の火」と名付けられました。



各校で採火された火を国体選手に引き継ぐ



各校代表者



各種別キャプテン



東海村炬火代表走者
(総合開会式に参加)



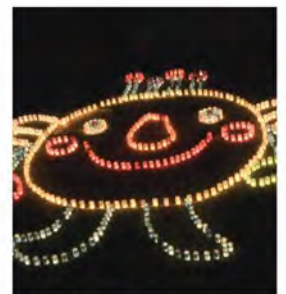
各種別キャプテンによって集火



集火され一つになった東海村の炬火



美しく浮かび上がる「いばラッキー」



出演者全員で記念写真



応援に駆けつけた
「いばラッキー」



炬火でキャンドルナイト点火

啓発

45年ぶりに茨城で行われる国体を盛り上げるため、様々な啓発を行いました。

国体開催の943日前に設置されたカウントダウンボードにはじまり、横断幕や懸垂幕、のぼり旗などを設置して機運を醸成しました。また、国体デザインを施した文具や雑貨を各種イベントで配布して国体の開催を呼びかけました。

PRイベント（ホッケーフェス・各種体験イベント）



PR物品



歓迎横断幕



のぼり旗の設置協力依頼



リハーサル大会でのアジア大会金メダル展示



1974茨城国体パネル展示



PR物品各種



イモスタグラムパネル



ラッピングカー



カウントダウンボード



懸垂幕



バス車内広告



各会場の歓迎のぼり旗

協賛企業・協賛物品

村内外企業から様々な形で御協賛をいただき大会を支えてもらいました。広報啓発や大会運営等に有効活用させていただきました。

物品による協賛



飲食物による協賛



国体・大会協賛企業による歓迎看板



村民運動

全国からお越しになる皆さんを気持ちよくお迎えするために、様々な村民運動を行いました。

特に、花いっぱい運動では、村内小中学校や県立東海高等学校、地域の一般ボランティアの方々や企業ボランティアの方々が育ててくれたプランターで、各競技会場やJR東海駅をはじめ村内各所を飾花しました。



ボランティアが育ててくれた花プランターの回収



飾花状況（県立東海高等学校会場）



飾花状況（阿漕ヶ浦公園会場）



飾花状況（JR東海駅）

自治会花壇へのプラカード掲示依頼

花苗配付

とうかい国体盛り上げ隊

村民と行政とが一体となり、国体に向けた機運醸成や、国体を契機とした地域活性化に取り組むために立ち上げた「とうかい国体盛り上げ隊」。

東海村の玄関口である JR 東海駅の装飾や村内外の多種多様な団体とコラボしたイベント開催、社会人ホッケーリーグでのルール解説などを実施して国体を大いに盛り上げました。



盛り上げ隊メンバー



関東社会人ホッケーリーグの盛り上げ・ルール解説



チラシ配布等の啓発活動



スマイルマラソンへの参加



顔出しパネル



JR東海駅西口広場での盛り上げイベント『キッズオリンピック』



らくがきバス



JR東海駅のラッピング



カウントダウンイベント

200日前、100日前、50日前などの節目に合わせカウントダウンイベントを行いました。

100日前には、JR 東海駅前のいばラッキーラッピングポスの除幕式や東海村炬火代表走者の抽選、50日前には、ホッケー競技出場選手の激励会&交流会を行いました。

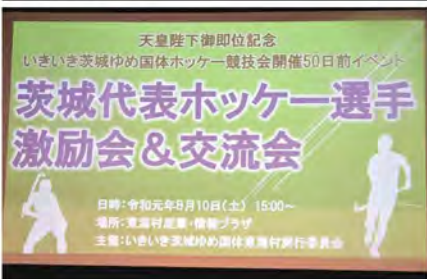
200日前イベント



100日前イベント



50日前イベント



学校観戦

子どもたちに全国トップクラスのプレーを見てもらうことにより、ホッケーの魅力やスポーツの素晴らしさを感じてもらおうと、学校観戦を実施しました。

児童・生徒たちの工夫を凝らした声援は、選手たちの熱いプレーを後押ししました。



おもてなし

各競技会場では、無料ドリンクや東海村おすすめセレクションのふるまいが行われるなど、全国からの来村者をおもてなしの心をもってお迎えしました。

また、観光パンフレットやランチマップを配付して東海村の魅力を発信しました。



ボランティア

大会運営ボランティアとして、一般ボランティアをはじめ、企業ボランティア、ボランティア連絡協議会、県立東海高等学校の生徒など約400名の方に御協力いただきました。「縁の下の力持ち」として大会運営を支えてくれました。



オレンジ色の帽子を被っている方がボランティアです。



来場者へ配布する資料の袋詰め作業もボランティアの方々に御協力いただきました。

売店

本村の魅力を PR するとともに、来場者の利便性向上のため、各会場に売店を設置しました。



輸送・交通・駐車場

選手・監督をはじめ大会関係者、一般観覧者など、会場にお越しになる全ての皆さんが安心・安全に国体に参加できるよう、輸送・交通業務を行いました。



お成り

大会4日目の10月2日(水)には、高円宮妃久子殿下が阿漕ヶ浦公園会場にお越しになり、成年男子準決勝（茨城県 vs 福井県）の試合を御覧になりました。

また、10月8日(火)の総合閉会式前には、秋篠宮眞子内親王殿下が東海村役場で御休憩されました。

10月2日(水)



10月8日(火)

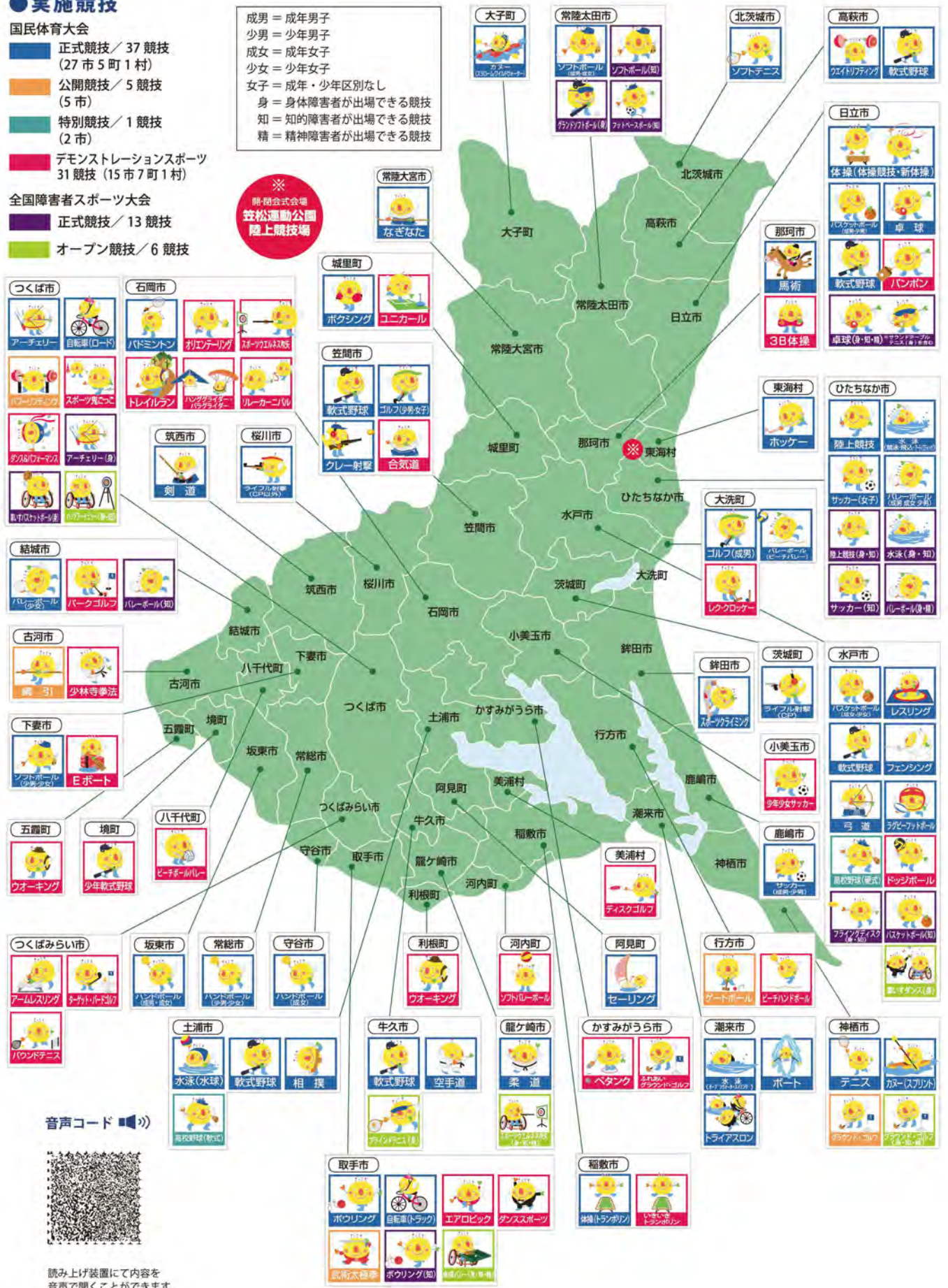


●実施競技

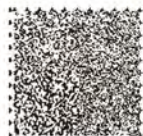
- 国民体育大会
 - 正式競技 / 37 競技 (27 市 5 町 1 村)
 - 公開競技 / 5 競技 (5 市)
 - 特別競技 / 1 競技 (2 市)
 - デモンストラレーションスポーツ 31 競技 (15 市 7 町 1 村)
- 全国障害者スポーツ大会
 - 正式競技 / 13 競技
 - オープン競技 / 6 競技

成男 = 成年男子
 少男 = 少年男子
 成女 = 成年女子
 少女 = 少年女子
 女子 = 成年・少年区別なし
 身 = 身体障害者が出場できる競技
 知 = 知的障害者が出場できる競技
 精 = 精神障害者が出場できる競技

※ 開閉会式会場
 笠松運動公園
 陸上競技場



音声コード (QRコード)



読み上げ装置にて内容を音声で聞くことができます。



いきいき茨城ゆめ国体東海村実行委員会